

事業紹介

地域でみんなが支え合う活動をすすめています

新・福祉の まちづくり 総合推進事業 新・福祉のまちづくり総合推進事業は、「近隣ミニネットワーク」 「ふれあい・いきいきサロン」「地区ボランティアバンク」の3つの活動 から成り立っています。地域内での気にかけ合い・支え合いの活動を ひろげ、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。また、こうし た取り組みは地区社会福祉協議会を中心に行っています。

近隣ミニネットワーク

(見守り・気にかけ合い活動)

高齢の方や障害のある方など、支援 の必要な方の同意をもとに、ご近所で見 守る活動です。地区社会福祉協議会の 役員、民生委員・児童委員、ご近所の方 などと協力し、地区社会福祉協議会が 中心となって取り組みを進めています。

日頃の見守り活動を通した顔の見える関係づくりは、緊急時や災害時における支援にもつながっていきます。



配食を通した見守り活動



久地南地区社会福祉協議会の 配食スタッフのみなさん

ふれあい・いきいきサロン

(ふれあいの場づくり)

町内会や自治会を単位に、集会所などの身近な場所で「ふれあい・いきいきサロン」を開催しています。高齢の方や障害のある方、子育て中の方などが気軽に集まり、なじみの関係をつくっていく場として取り組みを進めています。最近では、介護予防運動の一つとして「いきいき百歳体操」を実施するサロンも増加しています。



狩留家地区のサロン「男の料理サロンわっはっは」



高南地区のサロン「ゆうゆうネット」

地区ボランティアバンク

(助け合い・支え合い活動)

高齢の方や障害のある 方など、支援の必要な人 の ちょっとした困りごと (例:電球の取り替えやご み出しなど)を地域でお手 伝いし、支え合っていくこと を目的に取り組みを進め ています。



可部地区の ボランティアバンク 「りんりん可部」

介護予防· 日常生活支援 総合事業 (略称:総合事業) 総合事業は、 高齢になって も住み慣れ た地域で生 活を送れるように、これまで の介護事業

所によるサービスに加え、地域による 自主的な介護予防運動や生活支援 の取り組みを支援し、支え合いの「地 域づくり」を推進しています。

ボランティア活動をサポートします

ボランティアセンター事業



まちづくり四日市役場の「よつば教室」の活動

区内のみなさまのボランティア活動を幅広く サポートするために、活動先のご紹介や活動登録の受付、活動中の事故に備えた保険の手続き、各種講座の開催、活動に関するご相談などを行っています。その他にも、ボランティアによる支援をご希望される方のご相談もお受けしていますので、「ボランティア活動をしたい」「ボランティアに手伝ってほしい」と思われたら、まずは当協議会にご相談ください。

災害 ボランティア センターの運営



床下の泥出し作業の様子

大雨などの災害発生時に、区内の被災された方が一日も早く日常の生活を取り戻せるよう支援するため、安佐北区災害ボランティアセンターを設置します。「平成26年8月20日広島豪雨災害」「平成30年7月豪雨災害」では、地区社会福祉協議会や区内のNPO等の協力のもと、区災害ボランティアセンター並びに地区災害ボランティアセンターを設置し、多くのボランティアの方々に活動いただきながら、被災者支援活動を行ってきました。

住み慣れた地域での暮らしを支えます

福祉サービス 利用援助事業 「かけはし」

認知症や知的障害、精神障害により 判断能力が不十分 な方の日常的な金 銭管理や大切な書類・通帳等の預かり、福祉サービスの

利用手続きなどをお手伝いして、住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう支援しています。



広島市安佐北区 くらしサポート センター

当センターは、生活 保護に至る前の段階 の自立支援策を強化 することを目的とした 「生活困窮者自立支 援法」に基づく自立相 談支援機関で、様々

な理由で生活(くらし)に困っている方のご相談をお受けしています。一人で悩まず、まずはご相談ください。専任の相談員がどうしたらいいかを一緒に考え、解決に向けてサポートしていきます。

問合せ先

広島市安佐北区可部3-19-22 区総合福祉センター4階(安佐北区社会福祉協議会内)

TEL:082-815-1124 FAX:082-264-6413

法人概要



社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会(通称:安佐北区社協)

当協議会は、昭和55年に設立した社会福祉法人で、非営利の民間組織です。 誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して活動しています。

活動内容は、ボランティア活動、福祉教育の推進、高齢者・障害者の権利擁護、当事者活動等の支援を行っています。この他にも、地区社会福祉協議会が取り組む、高齢者等の見守り活動、ふれあい・いきいきサロンなどの福祉のまちづくり事業について、運営面・経費面で支援しています。

社会福祉協議会の沿革・組織図

●沿革●

昭和55年 5月 同年4月に広島市が政令指定都市へ移行したことに伴い、社会福祉法人可部町社会福祉協議会と社会福祉法人高陽町社会福祉協議会の2法人町社協の合併に、未法人の安佐町社会福祉協議会、白木町社会福祉協議会が参加し、社会福祉法人広島市安佐北区社会福祉協議会を設立。

平成11年12月 広島市安佐北区総合福祉センター完成に伴い、同センター4階に移転。

平成29年11月 設立当初から発行の広報紙「社協あさきた」が100号到達。

平成30年 4月 当協議会事務所内に広島市安佐北区くらしサポートセンターを開設。

令和元年 5月 法人設立40周年を迎える。

● 組織図(令和元年7月1日現在) ●

評議員会 議決機関

- 定 員:37~43名以内
- 構成:地区社会福祉協議会、 社会福祉法人、 地域福祉関係団体、 当事者組織等

監事

監査

- ■定員:3名以内
- ■構成:地区社会福祉協議会、 民生委員児童委員協議会、 公認会計士

理事会

執行機関

- 定 員:13~19名以内 会 長 1名 副会長 4名
- ■構成:地区社会福祉協議会、 民生委員児童委員協議会、 社会福祉法人、 ボランティア団体、 医師会等

事務局

- 職員数:12名 正規職員6名
 - ※嘱託職員 3名 臨時職員 3名
- ※1名は広島市可部福祉センター勤務

広島市安佐北区 くらしサポートセンター

■ 職員数:2名

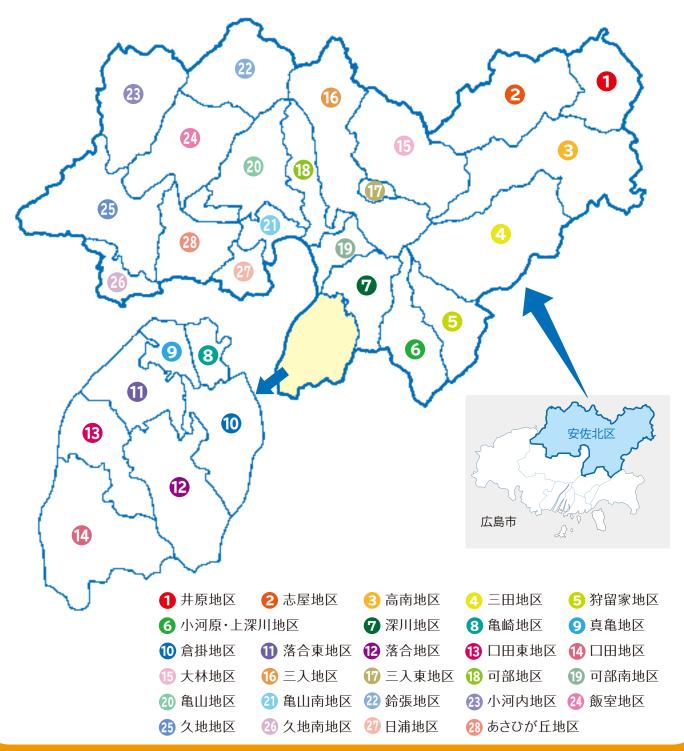
地区社協紹介



地区社会福祉協議会(通称:地区社協)

広島市内の地区社協は、昭和27年より結成がはじまり、概ね小学校区を単位に組織されています。令和元年7月1日現在では、広島市域に139の地区社協があり、安佐北区では、28の地区社協が組織されています。

地区社協は、福祉のまちづくりを推進することを目的とした地域の自主的な任意団体で、法人格は有していません。主に、町内会・自治会、民生委員児童委員協議会や子ども会、老人クラブなどの各種団体から構成されています。



地域の福祉活動や災害時の支援活動に使われています

赤い羽根共同募金

毎年、各都道府県共同募金会が主体となって、全国一斉に展開され る赤い羽根共同募金運動に、当協議会は広島市安佐北区共同募金委 員会として、協力しています。

共同募金にお寄せいただいた善意は、広島県共同募金会に集約され た後、当協議会を通して、安佐北区内の各地区社会福祉協議会の福祉 活動や災害時に被災地で支援を行う団体への活動経費等として交付 されるなど、貴重な財源として地域福祉の向上に役立てられています。



ツイッター、フェイスブックも開設しています

広報活動

当協議会の活動をみなさまに知っていただくため、広報紙「社協あさきた」を年3回発行す るとともに、広報紙はホームページ上にも掲載しています。その他にも、ツイッター、フェイス ブックでは、地域で取り組まれているサロン活動等の福祉活動の様子を掲載しています。

また、地区社協の広報紙も当協議会ホームページに掲載していますので、そちらからご覧 いただくことができます。

- 当協議会ホームページからツイッター、フェイスブックをご覧いただけます。

https://shakyo-hiroshima.jp/asakita | 安佐北区社会福祉協議会

)その他の活動

他にも、視覚や身体等に障害がある方の社会参加を支援する「障害者(児)社会参加支援 ガイドヘルパー派遣事業」や低所得者・障害者・高齢者等世帯の経済的自立と生活の安定 を図ることを目的とした「生活福祉資金等の貸付制度」、車いすの貸出、学校・企業・地域団 体等へ福祉に関する学習や体験を提供する「やさしさ発見プログラム事業」など様々な活動 を行っています。

問合せ・連絡先

社会福祉法人 広島市安佐北区社会福祉協議会

T731-0221

広島市安佐北区可部三丁目19番22号 安佐北区総合福祉センター 4階

TEL:082-814-0811

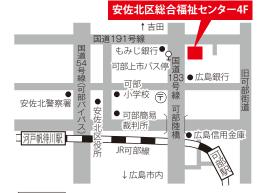
FAX:082-814-1895

Email: kita@shakyohiroshima-city.or.jp

ホームページ: https://shakyo-hiroshima.jp/asakita

開設時間:月曜日~金曜日 8:30~17:15

※土・日、祝日、8月6日、12月29日~1月3日はお休みです



アクセス

【J R】可部線、可部駅から徒歩15分程度 【バス】可部上市バス停下車すぐ (広島バス、広島交通バス、JRバス)